王様のしっぽ（1949）

メディア 映画　アニメ
ジャンル
製作国 日本
色彩 B&W
時間 33分
初公開日 1949/10/

【解説】
　異才アニメーター・瀬尾光世が日本漫画映画社で企画製作した、当時（1949年）としては大作の中編アニメ。
　狐の王国に王子が誕生。だが王子には、あるべきハズのシッポが無かった。これを気にかけた重臣たちは、国民の狐全員に、今後シッポを王子の前で見せてはならないとお告げを出した。そうとは知らぬままシッポが無いのを当たり前に育つ王子だが、やがて彼はこのカラクリに気がついてしまい……。
「裸の王様」ほか『アンデルセン童話』の諸編を下敷きにした内容。当時としては多数のアニメーターと作画枚数を導入し、その一方、資金難で何度も中座しかけたもののどうにか完成。さらに47分の本編を33分にカットして公開を待っていたが、内容が左翼的（当時の言葉で「アカ」）だと配給の東宝に認定され、オクラ入りの憂き目にあった。瀬尾はこれを理由にアニメ界を去り、そんな多くの逸話を残す作品である。

【クレジット】
演出 瀬尾光世
企画 鈴木康文
原作 いわさき・たろ
脚本 いわさき・たろ
瀬尾光世
撮影 喜多村保
作曲 高木東六
声の出演 小山源喜
七尾伶子
加藤道子

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.